

2019 年 3 月 7 日

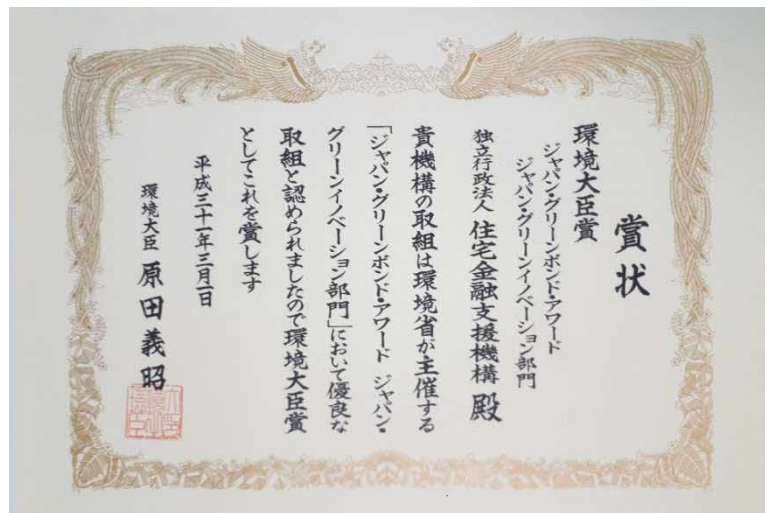
住宅金融機構グリーンボンドが ジャパン・グリーンボンド・アワードにて環境大臣賞を受賞しました

独立行政法人住宅金融支援機構（本店：東京都文京区後楽 1-4-10、理事長：加藤利男、以下「当機構」といいます。）は、2019 年 3 月 1 日、環境省主催のジャパン・グリーンボンド・アワードにて「環境大臣賞」（ジャパン・グリーンイノベーション部門）を受賞しましたので、お知らせいたします。

ジャパン・グリーンボンド・アワードは、国内におけるグリーンボンド発行、投資への動きを健全に発展させていくために、グリーンボンド発行に関連する先進的な取組等を表彰し、その取組を広く社会で共有することを目的として、今般、環境省により新たに実施されたものです。なお、ジャパン・グリーンイノベーション部門は、新しいアイデアによって、国内グリーンボンド市場の発展に貢献した企業等が対象となっております。

当機構が今回発行したグリーンボンド（通称：「住宅金融機構グリーンボンド」）は、【フラット 35】S の技術基準を満たす住宅のうち「省エネルギー性に優れた新築住宅」を対象とした住宅ローンを資金使途としております。

当機構は、2005 年度より省エネルギー性や耐震性などが優れた住宅を取得する場合に一定期間金利を引き下げる【フラット 35】S を実施するなど、良質な住宅の普及に取り組んでおりますが、今後も政策実施機関として、我が国の住生活の向上に貢献してまいります。



<住宅金融機構グリーンボンド>

https://www.jhf.go.jp/investor/ippan_tanpo/greenbond.html

<ジャパン・グリーンボンド・アワードについて（環境省公表資料）>

<http://www.env.go.jp/press/106518.html>